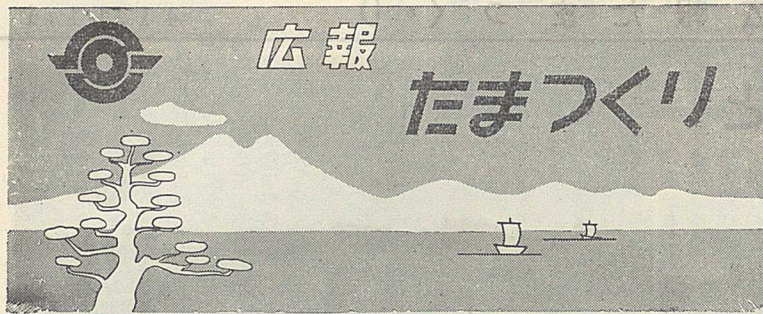




第85号 昭和41年11月1日 毎月1回1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

スポーツ

このごろは、生活が便利になって、からだを動かすことが少なくなり、運動不足になりがちです。スポーツをすることは、からだの健康に役立ち、ストレスの解消や仕事のつかれをなおして、あすへの活力を与えてくれます。規則的な運動とか、正しく歩くことだけでもいいのですから、毎日決めて実行してはいかがでしょう。



校章



玉造中学校完成の喜び

完成までの歩み

- 35年**
6月22日 中学校の統合等を検討審議するため、教育振興対策委員会を設け、委員長に栗原志良さんが就任しました。
- 37年**
1月13日 教育振興対策委員会から町長に対して「町内一校に統合すること」を主文とする答申がありました。
- 38年**
3月30日 教育委員会において、統合中学校敷地として、玉造町甲二八〇七番地を選定しました。
4月1日 玉造、現原両中学校を廃し、玉造中学校を設置、事務所を玉造町役場に置きました。
10月14日 第一期工事の設計を、桂建築設計事務所に発注契約しました。
12月26日 第一期工事普通教室七〇平方メートルの建設を、日立市、山形工務店が請負いました。
- 39年**
2月6日 北浦村・鹿行建設会社により、一万八千四百平方メートルの敷地を着工しました。
3月2日 第一期工事の起工式を行ないました。
4月1日 手賀中学校を統合しました。
- 40年**
1月18日 陸上自衛隊勝田施設学校の作業隊により、二万六千四百平方メートルの敷地を着工しました。
3月5日 同作業が完了しました。
3月31日 第二期工事が完成しました。
4月1日 玉川・立花両中学校を統合し、全町一校の、玉造中学校となりました。
- 41年**
5月14日 第四期工事屋内運動場九三平方メートルの起工式を行ないました。工事は、山形工務店が請負いました。
11月7日 第四期工事が完成し、これで二年八カ月わたる校舎建設事業の全部が完了しました。
- 中学校のあらまし**
◆所在地 玉造町甲二八〇七番地
◆敷地面積 四五、五三三平方メートル
◆建物 六、三二八平方メートル
◆工事費 一億七千八百五十万円（内訳）敷地購入費一一、四三九千円、整地費三、〇一〇千円、工事請負費一四二、一六二千円、附帯工事費一三、三一〇千円、事務費八、五八九千円

そのために、今後は、真の中学校たらしめるに足る、内容の充実につとめなければなりません。諸先生方と、生徒諸君が一体となつて、知識の習得と、人格の育成に励んでこそ、学校の内容が充実し、ここに栄光ある伝統が築きあげられると存じます。

教育の拡充整備は、社会の進展国運の繁栄にたえる唯一の道であり、この学校における成果がみられ、優秀有能の人材を、数多く社会に送りだすことを期待してや

喜びの言葉

町長 坂本 常蔵

このたび、屋内運動場が竣工し、昭和三十八年三月から二年八か月にわたった玉造中学校建設事業はめでたく完成の日を迎えました。ここに、着工以来今日まで尽くされた町民のみなさんのご協力と工事関係者のご苦労に対して、深く感謝の意を表します。

恵まれた環境と、近代設備を誇るこの校舎は、まことに教育の殿堂と呼ぶにふさわしいものがあると思ひます。

美しい環境の中でこそ、真の教育ができるものであり、行方台地に連なる緑の林にかこまれ、眼下に開ける広のり田園や、遠く大な霞が浦、壮大な筑波山を望むこの地に建てられた玉造中学校こそ、社会のお役に立つ人々を育てあげるにふさわしい学校であります。

町議会議員 小野口 清

中学校の統合に伴う新校舎の建設は、昭和三十八年からその事業が着手され昭和四十年四月に普通教室が完成し開校式が挙行されました。そして、この日、屋内運動場が完成して名実共に中学校の施設が一応は完備されたものと存じます。

思えば未曾有の学制改革が行われて十有余年、そして統合というアランの洗礼を受け幾多の困難を克服して今日の設備の充実をみましたことは、当町の学校教育に対する輝かしい一頁が開かれたものであると確信するものであります。

「故きを温ねて新しきを知る」という言葉があります。新しい学校としてよりよい伝統を作りあげ、そして先輩から後輩へと受け継がれて行く歴史の頁が、誇りに満ちたものであることを願する次第でございます。

今後、尚一層設備の拡充がはかれるものと考えますが、この恵まれた環境から巣立つ若人の、健康やかに、より高い知性と教養を身につけられんことを希望してやみません。

中学校長 手賀 勲

私たちが、毎日、高らかな建設のつち音を聞きながら待っていた体育館がこの程完成しました。

PTA会長 平間 富士

昭和三十八年度より着工された玉造町の統合中学校建設も、今回の体育館の竣工をもって、一応終止符を打つことになりました。日増しに進む工事の状況を眺めながら、校舎の完成の暁には、この施設を十分に活用して行なわれる玉造中学校の教育はどんなにすばらしいものであるかと、ひそかに胸をおどらせたものでした。

さて、玉造町管内に偉容を誇る白亜の殿堂は、何としても新興玉造町を象徴するほか、何もの

でもありません。これひとえに、町長の教育に対する卓見と、優れた手腕によるものであり、加えて、町議会をはじめとして、町民各位の教育に対する理解と熱意のしからしめたと、深く感謝にたえません。

ことわざに「言うは易く、行なうは難し」ということがございませう。いかに良いことでも、実行に移さねば何にもなりません。しかし、物事、実行に移す際のトラブルなどを考えるとき、人によってちやうどよし、二の足をふむ例は、枚挙にいとまがありません。今回の建設は、この困難に打ち勝ち、大事業を完成させたものというべきでありましよう。

他面、この事業達成の力何手腕は町政においても幾多の実績をあげられることと、深く敬意を表するものであります。しかし、これでは中学校は、すべてが完成したわけではありません。健全な国民養成には、給食設備もたいせつだと思ひます。それにもまして、内部の充実こそ望まれるものであり、今後でもできる限りの努力を惜しまぬよう要望するものであります。

ひるがえって、この完備した校舎に学ぶ生徒は、何と幸福なことでありましよう。古びた木造校舎で、冬は北風の遠慮なく吹きこむ寒い教室でストーブもなく、歯をくいしばっての勉強を思い起すとき、科学的に設備された明るい教室で、何の苦痛もなく、十分に学習できる生徒は、教育効果のうえではどれだけプラスになるか、はかり知れません。

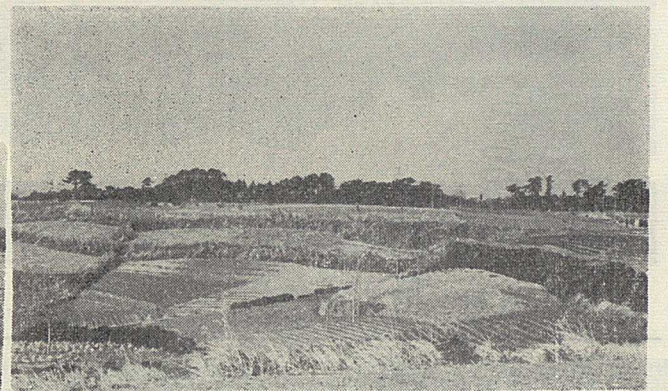
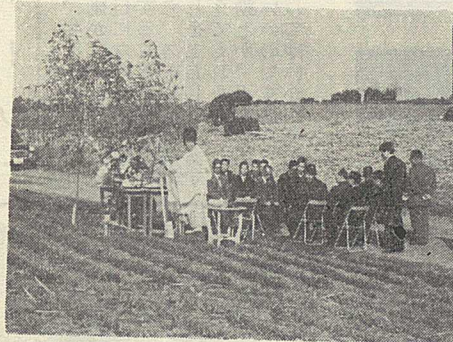
私達、親の目からは、もったいない位の毎日の生活だと思ひます。この教室の柱一本にも、校庭のイチ・ウの木一本にも、子を思う親の気持ちが如実に現われていることを、夢にも忘れないでいたいただきたいのです。

どうか生徒諸君も、この親たちの心を察し、その期待にそむかないよう、将来の国家の為に手として十分勉学にいそむことを、お願いするものであります。

生徒会長 鳥羽田 正夫

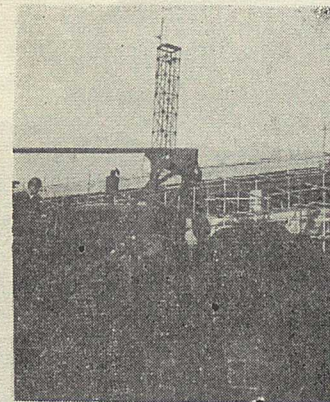
このたび、玉造中学校が堂々と完成いたしました。かえりみれば、一年前、この中学校へ入学した時は、教室だけ出ていて、また材木や、土の山がたぐさあって、工事中でした。その間、PTAの皆さん方が何回も奉仕してくれ、芝はりや、土盛りなどをされた姿が目に見えます。本当にありがとうございます。

建設のあしあと



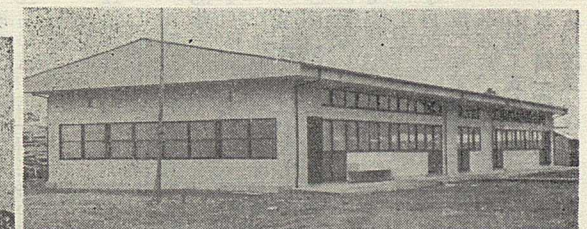
着工前の現地

起工式



自衛隊員による整地

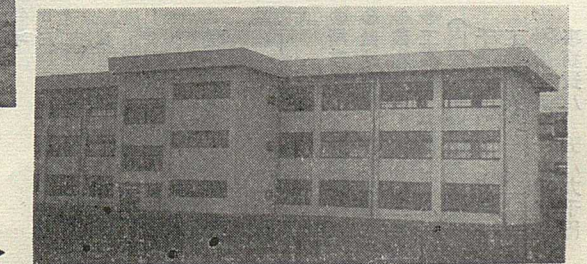
第1・2期工事・校舎



第2期工事・技術室

第4期工事・屋内運動場

第3期工事・特別教室



商工会欄

小規模企業

共済制度

本県は、小規模企業共済制度加入のモデル県に指定されました。加入促進は、各商工会が実施し、八月末までに加入者は千六百人に達しました。

当商工会では、周囲の情勢からこの制度の取扱いについて検討中でしたが、九月二十六日の理事会で小規模企業共済制度の事務取扱いを承認しました。今後、加入手続き、掛金の集金及び交付金の申請にいたるまでの一斉の事務を処理することになりました。

郵便貯金の奨励運動

郵政省は、毎年、各方面の協力を得て、住みよい郷土をつくる郵便貯金の奨励運動を実施しました。が、本年も十月一日から十月三十一日までの一カ月間運動が全国的に展開されました。

ハイ！ゆうびん

この運動の目的は、豊かな家庭づくりのための貯蓄奨励を行うとともに、国の財政投融資の重要な資源として大蔵省資金運用部を通して地方公共団体に貸し出され、住宅の建設、学校など文教施設の充実、病院などの厚生施設の拡充、運輸

当会の十月十三日現在の加入状況は、次のとおりです。

加入者数 三十一名
加入口数 六十三口
なお、この制度は昭和四十年から国が始めた経営者のための一つの制度です。会社の役員を退いたとき、老後引退したとき、事業をやめたときに掛金総額に国の補助が加えられて交付されるものです。将来の不安をなくし、明るい明日をきずくため、この制度に加入されるようおすすめします

加入資格と申し込み手続き
①、従業員の数が二十人（商業サービス業は五人）以下の事業主、自分一人で事業を営んでいる人も

年賀はがきの発売

昭和四十二年の新年用お年玉つき年賀はがきは、十三億枚が十一月十一日から全国いっせいに売り出されます。

このうち、六億五千万枚には一円の寄付金がつけられています。この寄付金は、今回も社会福祉事業団、風水害震災等非常災害による被災者の救助にあたる団体、ガン・結核・小児マヒ等の研究治療を行なう団体、および原爆被災者の治療援助を行なう団体を対象として贈られることになっています。お年玉つき年賀はがきの種類別発表枚数、図案、お年玉の種類等

加入できます。

②、掛金は、一口五百円で一人で十口まで申し込みます。
③、申し込みは、商工会で行なっています。
④、共済金は、事業主が事業をやめたとき（死亡の場合も含む）に支払われます。
詳細は、商工会へお尋ねください。

県珠算競技大会で入賞

九月二十五日、水戸第一商業高等学校で実施された茨城県珠算競技大会で次の者が入賞しました。
読上暗算 三位 武田 幸子（根本塾）

産業文化祭の実施行事

昭和四十一年度の産業文化祭は十一月十二、十三、十四日と決定し、商工会では次のような行事を実施します。

- ①、農機具、家具、電化製品、盆栽等展示会
- ②、一流芸能人演芸会
- ③、宣伝、装飾
- ④、花火打ち上げ

年末資金申し込み

年末に必要な資金の申し込みは早めに申し込みください。十月一日より取り扱っています。

は次のとおりです。

- 一、発表枚数
（一）お年玉つき七円はがき 六億五千万枚
（二）お年玉つき八円はがき 六億五千万枚
（三）意匠および刷色
（四）寄付金なし 松竹梅、赤味だいだい
（五）寄付金つき 能「羽衣」、赤味紫

電話の申し込みは番号で

電話利用について、ご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。最近、加入電話の急増に伴ない、通話の需要も日ごとに増加しています。

については、交換の能率を図るため通話の申し込みは、必ず番号呼びを励行されるよう重ねてご協力をお願いいたします。

電話開通のお知らせ【玉造局】

一店	年店	昇郎	益校	喜昭
隆板	子魚	一	学	幸
田野	島橋	井子	本	造田
柴平	長江	荒金	宮玉	中鬼
316	718	920	223	314
317	718	920	223	314
318	718	920	223	314
319	718	920	223	314
320	718	920	223	314
321	718	920	223	314
322	718	920	223	314
323	718	920	223	314
324	718	920	223	314

杉本	高野	原田	郡司	氏名	年令	部落
理吉	はま	好雄	貢	六二	八二	八木落
七〇	六九	二〇	八二	八二	八二	八木落
羽生	羽生	羽生	羽生	羽生	羽生	羽生
長峰	幡谷	羽生	須田	伊藤	赤家	赤家
成次	和彦	智	洋子	悟	康雄	康雄
実	義成	敬	政幸	薫	文雄	文雄
長男	長男	長男	長男	長男	長男	長男
上	沖	羽	下	竹	舟	舟
宿	洲	生	宿	堀	落	落

出産と死亡